

JR宇都宮駅西口周辺 景観づくり通信

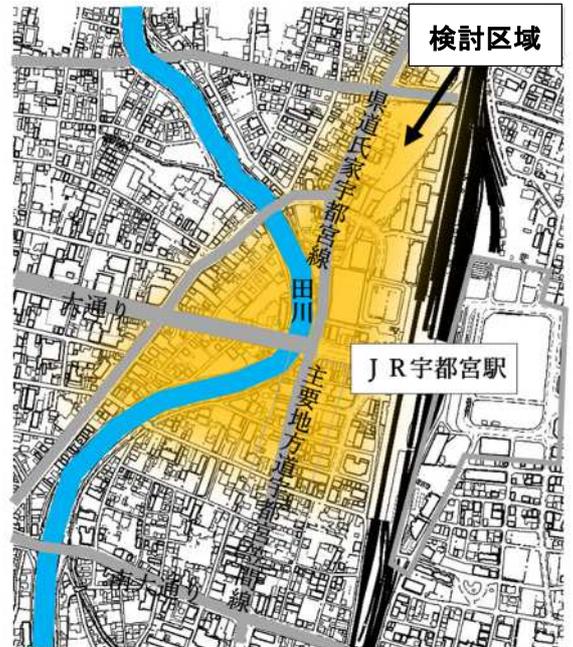
vol.1

発行
令和7年7月

● 景観づくりの勉強会をスタートしました。

JR宇都宮駅西側へのライトラインの延伸や「JR宇都宮駅西口周辺地区整備基本計画」の策定、民間街区における市街地再開発事業などの取組が進められている中、これらと一体となり、本市の玄関口としてふさわしい風格ある景観を目指すため、地域住民や商店街の代表者の皆様と行政による勉強会を開始しました。

今回の通信では、これまで実施した勉強会の主な内容についてご報告させていただきます。



● 第1回 勉強会について(令和6年12月)

第1回は、本市都心部におけるまちづくりの方向性や取組の状況、「JR宇都宮駅周辺地区整備基本計画」などの検討状況、景観形成の取組みについて説明を行い、様々なご意見を頂きました。

【主なご意見】

- ・住んでいる人を意識した街づくりや景観づくりを進めてもらいたい。
- ・市が作成したイメージや今後検討していくルール等については、地域の人を含めてきちんと共有してもらいたい。
- ・田川の景観を検討するのであれば、現在の使い方や桜の状況なども把握したうえで進めてもらいたい。 など。

～テーマ～

- 都心部におけるまちづくりの方向性とJR宇都宮駅西口周辺の取組について
- 宇都宮市の景観形成について



● 第2回勉強会を開催しました(令和7年2月)

第2回は、JR宇都宮駅西口周辺の景観について、「良いと思うところ」や「良くないと思うところ」等について、大判の地図に付箋を用いて様々なご意見を頂き、共有することで、今後の検討に繋がる取組を実施しました。

～テーマ～

○ JR宇都宮駅西口周辺の景観について考えよう

【主なご意見】

- ・幸橋から見る遊歩道の桜と背景の男体山は、他の地域にはない素晴らしい景観だと思う。
- ・歩行者とLRTの目線を重要視した景観や旅行者が駅を降りてあっと驚くような景観をつくってほしい。
- ・イベント広場が必要だと思う。
- ・田川の遊歩道がきれいになると良いと思う。
- ・大学生など、若い人の意見も取り入れて考えていくべきだと思う。など

【検討の様子】



「景観」の考え方や JR 宇都宮駅西口周辺のまちの成り立ちについて振り返りました。

それぞれが思う景観の良い又は良くないところ等の意見を一枚の大きな地図に貼って共有しました。

● 第3回勉強会を開催しました(令和7年3月)

第3回は、景観を構成する重要な要素である「建物等」や「看板」などのテーマに分かれて、「景観をより良くするためのアイデア」を記載いただきました。

今後の区域内の景観の目標や方針等の検討する際の参考とさせていただきます。

～テーマ～

○ JR宇都宮駅西口周辺の景観をより良くするためには何が必要かを考えよう

【主なご意見】

- ・ビルのデザインで水が流れるとよい。
- ・建物の高さの制限は難しいが、デザインの制限はできる。
- ・LRT の橋脚の間から反対側の看板や照明が見えると良い。
- ・那須町のようにコンビニやファミレスなどの看板の色彩を茶系にしてもいい。
- ・田川沿いを明るくしてほしい。
- ・宮の橋の上流に桜の植栽が行われたことはより良い。など



テーマに合わせてエリアごとに景観をより良くするためのアイデアを張って、いただきその内容を共有しました。

● 検討イメージ

ステップ1

- ・まちづくりの取組の共有
- ・宇都宮市の景観形成の取組の共有
- ・地域の景観の良いところ, より良くするために重要な要素の整理
- ・良好な景観形成に必要なことやより良くするために必要なことの整理

ステップ2

- ・景観形成の目標や方針の検討
- ・景観形成の手法や配慮すべき事項の検討
- ・景観形成のルール of 検討 (案)
- ・検討内容を取りまとめた方針 (案) の作成

ステップ3

- ・具体的なルールの策定や地区指定に向けた手続き

景観に関する
事業者アンケート
実施中

学生アンケート
ワークショップ
地域住民意見交換会など
実施予定

R6年度

景観形成
勉強会

R7年度

景観づくり
協議会

R8年度

指定の
手続き

問い合わせ先 宇都宮市 都市整備部 景観みどり課 都市景観グループ 担当:梁木(やなき), 村松
電話 028-632-2568 FAX 028-632-5421
Mail u55002100@city.utsunomiya.tochigi.jp